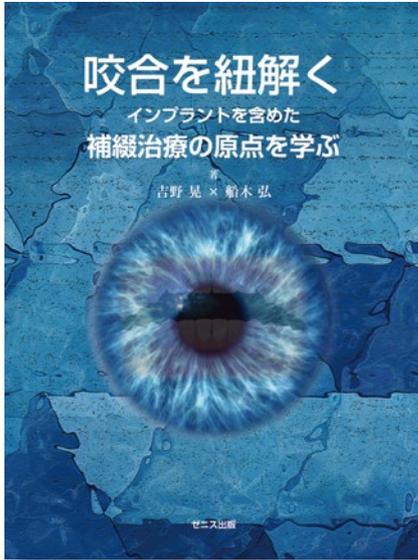


新刊紹介



A4 変形・326 ページ
 定価：18,700 円
 (本体 17,000 円 + 税 10%)
 2024 年 6 月 20 日 発売
 編集・発行
 ゼニス出版

咬合を紐解く

インプラントを含めた補綴治療の原点を学ぶ

著 吉野 晃 × 船木 弘

補綴治療の原点となる「咬合・咬合学」に関しては、歴史的に見ても独断的な知見で構築されている理論が多く、それぞれの理論が「ドグマ的」に確立されているため、共通したコンセンサスを得られにくいのが現状である。インプラント治療が定着し、デジタルデンティストリーの普及がめざましい近年、先人たちが積み上げてきた咬合に関する知見を紐解き、変わらない、変えてはならない定理を見つけながら、補綴治療の本質を学んでいくことが本書の目的である。

Contents

<p>第一章 咬合の診断</p>	<p>第二章 インプラント時代の欠損補綴</p>	<p>第三章 全顎治療介入の流れ</p>	<p>第四章 上顎歯列の重要性 咬合平面と正中矢状面</p>
<p>第五章 下顎位 垂直的顎位と水平的顎位</p>	<p>第六章 咬合論と咬合様式</p>	<p>第七章 力の臨床症状</p>	<p>第八章 インプラントの咬合</p>

Column 一部抜粋

- ・なぜ全顎治療が必要なのか？
- ・歯周炎と挺出について
- ・ゴシックアーチ描記法の注意点
- ・リンガライズド・オクルージョン
- ・咬合の安定のための必要条件
- ・歯の動揺と歯周病の進行
- ・側方運動時の平衡側の咬合干涉
- ・睡眠時ブラキシズムの臨床症状
- ・揺れる中心位
- ・M型ガイドとD型ガイド
- ・犬歯によるプロテクト
- ・骨を構成する細胞 etc.



ホームページでは雑誌
書籍の立ち読みができます

<https://www.zenith-press.com>